

平成 29 年 11 月 13 日

各 位

上場会社名 株式会社 桜井製作所
代表者名 代表取締役社長 櫻井 成二
(コード番号 7255)
問合せ先責任者 取締役総務部部长 市川 彰
(TEL 053-432-1711)

第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異が生じたのでお知らせいたします。

また最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますので併せてお知らせいたします。

記

平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,050	10	25	25	6.25
今回発表実績 (B)	2,277	65	105	98	24.65
増減額(B-A)	227	55	80	73	
増減率 (%)	11.1	550.0	320.0	292.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	1,646	16	2	△5	△1.42

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	4,400	85	155	140	35.00
今回修正予想 (B)	4,500	55	135	125	31.39
増減額(B-A)	100	△30	△20	△20	
増減率 (%)	2.3	△35.3	△12.9	△14.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	4,438	215	291	243	60.83

平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想値と実績値との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

百万円

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	1,800	30	30	7.50
今回発表実績（B）	2,006	104	98	24.69
増減額(B-A)	206	74	68	
増減率（%）	11.4	246.7	226.7	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 29 年 3 月期第 2 四半期）	1,516	35	27	6.83

平成 30 年 3 月期通期個別業績予想値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

百万円

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	3,900	160	145	36.25
今回修正予想（B）	3,800	120	110	27.62
増減額(B-A)	△100	△40	△35	
増減率（%）	△2.6	△25.0	△24.1	
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	4,103	333	284	71.12

修正の理由

（1）第 2 四半期累計期間業績予想の修正

第 2 四半期連結業績予想につきましては、売上高は前回予想を上回る 2,277 百万円となりました。また利益面につきましては自動車部品製造事業での応援生産の受注増に加え、コスト削減の効果等により営業利益は前回予想を上回る結果となりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は売電収入や賃貸収入等が見込みより増加した為、前回予想を上回る結果となりました。

個別についても連結と同様の理由によるものであります。

（2）通期業績予想の修正

連結業績予想につきましては、売上高は下期に国内での完成車メーカーの減産の影響を受け受注が減少見込みとなりましたが子会社の SAKURAI VIETNAM CO., LTD. のフォークリフト用部品等の受注増により 4,500 百万円を見込んでおります。利益面につきましては、国内での完成車メーカーの減産の影響による受注減や工作機械の研究開発費の計上見込み等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

個別につきましては、売上高は下期に国内での完成車メーカーの減産の影響を受け受注が減少し前回予想を下回る見込みとなりました。

利益については連結と同様の理由によるものであります。

以上